

石川県立鹿島少年自然の家の平成23年度状況

施設所管課	教育委員会事務局生涯学習課
指定管理者	財団法人石川県県民ふれあい公社 代表者 理事長 酒井 幸一
指定期間	平成23年4月1日～平成26年3月31日

(1) 管理業務の実施状況

業務内容	具体的な業務の実施状況
使用する者への利便の提供に関する業務	施設の使用受付、案内等の接遇向上 ・職員接遇研修会の実施 職員の資質向上 ・石川県青少年教育施設協議会資質向上研修会の受講 利用者の苦情・意見の把握・対応 ・利用者アンケートの実施(233通) ・利用者ニーズの反映(網戸の補修など)
利用の促進に関する業務	自主事業の企画・実施 ・ピザ作りなど4事業実施(参加人数480名) 施設の情報提供、広報、広告 ・ホームページの更新 ・主催事業広報用リーフレットの作成・配付 体験活動プログラムの実施 ・子ども自然学校の開催(17プログラム、804名参加)
使用の承認に関する業務	使用承認、使用料の徴収、納入 ・使用承認の件数((2)②参照) ・使用料の収入実績((3)参照)
施設の施設、設備及び備品の維持管理及び修繕に関する業務	清掃業務 設備保守点検 防火管理 不審者対策 小規模修繕 ・生ゴミ発酵処理機修理など
(その他知事が必要と認める業務)	緊急時の対応・安全管理などの危機管理 ・緊急連絡網、消防計画、危機管理マニュアル等の見直し・作成、避難訓練の実施 個人情報管理状況 ・職員全員に周知し、適正に管理

(2) 施設の利用状況

①利用指標

指標	H 2 2 年度 (参考)	H 2 3 年度	前年度比	増減理由
総利用者数 (人)	13,599	13,589	99.9%	小中学校利用は増えたものの 長期宿泊利用が減少した。

②使用承認等の状況

	承認件数	
鹿島少年自然の家	226	使用承認の取り消し及び使用の制限はなし

(3) 使用料の収入実績

利用料金の収入及び減免の状況

	収入額	減免額	減免理由
食事料	9,941 千円	—	
寝具料	847 千円	—	
暖房料	165 千円	—	
スキー用具料	60 千円	—	

(4) 収支決算

(千円)

収入		支出	
管理料	33,400	人件費	27,969
利用料収入	11,013	光熱水費	2,897
その他	3,038	修繕費	1,069
		設備保守	859
		食材費	8,630
		その他	6,214
合計	47,451	合計	47,638
収支差額	△187		

(5) その他、県が必要と認める事項 (管理の実態を把握するために必要な事項)

①利用者の意見等

(ア) 利用者アンケート結果 (通年実施 有効回答数 233件)

項目	回答			
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い
利用者サービス	35.8%	62.4%	1.8%	0%
施設の維持管理	21.0%	70.4%	8.6%	0%

(イ) 利用者からの意見、苦情、要望

年月	内容	対応
平成23年	どの職員の方も笑顔で親切に対応して下さるのがとても良かった。	
	部屋の虫が多い。	網戸の補修を行った。

②事故、故障等

年月	内容	対応
平成23年10月	生ゴミ発酵処理機故障	修繕
平成23年12月	バス暖房機故障	修繕

③その他報告事項など

特になし

(6) 評価結果

評価項目	結果	所見(工夫、改善点)
①サービスの維持・向上や利用促進に向けた取組みが行われているか。	B	・利用者アンケート調査を行い、利用者の声を運営に活かすよう努めている。 ・プログラムの改善や新規開発を行っている。 ・ホームページを適時更新し、利便性を高めている。
②施設、設備及び備品の維持管理及び修繕が適切に行われているか。	C	・施設の修繕等に適切に対応している。 ・施設内は清潔に保たれており、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
③適切に管理運営・危機管理を行う組織・体制となっているか。	B	・適切な職員の配置がなされている。 ・非常時の連絡体制や消防計画などが定められ、安全対策が適切である。 ・個人情報保護や宿直業務などが、仕様書等に基づき適切な管理が行われている。
総合評価	B	・仕様書等に基づき適切な管理運営がなされている。

○評価基準

- A(優) : 仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている
- B(良) : 仕様書等に定める水準を上回っている
- C(可) : 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている
- D(不可) : 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

○総合評価

- A(優) : 優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている
- B(良) : 優れた管理運営がなされている

C (可) : 適正な管理運営がなされている

D (不可) : 改善が必要である

(7) 助言・指摘事項

特になし